

令和2年度 広島県立美術館 秋の所蔵作品展
スザニ刺繍ワークショップについて

1. 目的

秋の所蔵作品展「中央アジアの刺繍スザニ #乙嫁たちの手仕事」の中央アジアのスザニ刺繍を実際に体験することで、より深い作品鑑賞の機会とする。

2. 日時と会場（2回とも参加必須）

- ・ 申込受付開始：2020年10月1日（木）9:00～
- ・ 1回目：2020年11月21日（土）13:30-16:30
広島県立美術館大会議室
- ・ 2回目：2020年11月28日（土）13:30-15:00
ウェブ会議システム

3. 内容

- ・ 1回目 刺繍ワークショップ
布に選んだデザインの下絵を描き、スザニ刺繍に使われるステッチで刺繍します。
（宿題：2回目までに各自にて刺繍を仕上げてください）
- ・ 2回目 発表会
枠にはめて、裏側を仕上げます。
それぞれの作品をみなさんと鑑賞しましょう。

4. 材料費

- ・ ミニ枠代 250円以内
- ・ 別途、所蔵作品展入場料 510円（当館友の会会員は会員証提示で無料）

5. 参加者準備物

- ・ 針（フランス刺繍針など。太めの糸が通れば普通の縫い針でも）
- ・ 切れる鋏（糸切りバサミでも普通のハサミでも）
- ・ (2回目用) ウェブ会議システムwebEXなどに接続できる環境（パソコン、スマホ可）とメールアドレス

6. 使用する材料

- ・ ウズベキスタンのマルギラン産の木綿布
- ・ ウズベキスタンのマルギランまたはブハラ産の絹糸（上の絹糸を天然染料で福田が染めたもの）

新型コロナウイルス感染防止へのご協力お願い

- ・ 発熱や、軽度であっても咳・のどの痛みなどの症状がある方は参加をご遠慮ください。
- ・ マスク着用、手指の消毒、咳エチケット、大声で会話をしない、人との距離をとる。
- ・ 感染拡大などの状況によっては、ご参加いただける地域が制限されることがあります。